



WEEKLY REPORT

2015
↓
2016



H28 4/20 水

◎国際ロータリー第2530地区ガバナー／酒井善盛 ◎会長／小口憲太郎 ◎幹事／蔭山寿一

第39回例会

開会点鐘

ロータリー歌「我らの生業」斉唱

四つのテスト唱和

会長挨拶

小口憲太郎会長



創立20周年記念式典では、高橋実行委員長はじめ会員皆様それぞれに役割を担っていただき誠にありがとうございました。

お陰様で「大変に良い記念式典・祝賀会だった」というお言葉を、いろいろな方々からいただきました。各クラブの周年式典がこれから開催されますので、御礼を込めて参加したいと思います。新竹東北区RCの会長交代式は5月の予定でしたが、6月に変更となりました。

熊本の震災で犠牲となられた方々に心からお悔やみを申し上げ、辛い思いをされている方々が一日も早く普通の生活に戻られるようご祈念申し上げます。

出席報告

宮澤キヨ子副委員長

総員	36名
出席	18名
欠席	18名
出席率	50%
前回修正率	100%

<メイクアップ>武藤起代子さん
飯原由香さん

スマイルBOX報告

高橋功さん

小口憲太郎 20周年お疲れ様でした。お陰様で盛大になりました。

蔭山寿一 20周年記念式典ご参加、ご協力誠にありがとうございました。

宮崎登志行 つたない話ですがよろしくお祈りします！

味戸誠一郎 式典、祝賀会が無事に終了しました。会員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

佐藤功一 20周年記念ご苦労様でした。宮崎さんの卓話を楽しみにして。

鈴木尚子 記念事業も済みますますのご活躍を祈念して。また委員会の皆様ご苦労様でした。

佐藤洋子 20周年大変お世話になりました。

高橋功／宮澤キヨ子



高橋功 実行委員長

20周年記念式典は大変お疲れ様でした。受付、案内、司会、式典、祝賀会でのきめ細かな女性会員の動きによりまして、他クラブの方々から大変良い雰囲気だったとの話をうかがっております。まだ記念誌という大きな仕事が残っております。台湾にもできれば行きたいと思っております。

幹事報告

蔭山寿一幹事

郡山安積RC創立30周年記念式典が

6月18日(土)にビューホテルアネックスで行われます。登録が1時30分から、講演会が2時から、式典が4時から、祝宴が5時30分からです。6月16日(木)の親睦ゴルフ大会のご案内も来ております。参加希望の方は事務局にお申し込みください。

岸和田東RC創立40周年記念式典が6月4日(土)に開催されます。登録が3時から、式典が4時から、祝賀会が6時30分からです。翌日に奈良の観光を予定しているそうです。翌週の6月7日(火)に台湾での水道設備落成式が行われ、8日(水)に新竹東北区RC会長交代式が行われます。詳細は改めて皆さんにご連絡を差し上げます。

プログラム／会員卓話

「私の趣味」

宮崎登志行 クラブ奉仕委員長



私は浅く広くいろいろなことをやっております。趣味は何かと聞かれると、旅行、バイクに乗ること、ベースギターを弾くことなどと答えていますが、好きで時間を作りながらずっと続けていることは、映画を観に行くことと読書です。今日はロータリーに関係のない話ですが「私の趣味」として、映画と本の話若您を若干させていただきます。配布しました資料の最初に今年観た

映画のいくつかを上げました。今年は1月から忙しくて映画館にあまり行くことができませんが、これまで4作品を観ました。火星に取り残された宇宙飛行士が生還するまでのアメリカの映画「オデッセイ」、新湊を舞台に人と人が繋がるというテーマの「人生の約束」、シリーズ最新作の「007スペクター」、日本とトルコの長年にわたる友好関係をテーマにした「海難1890」を観ました。「人生の約束」は本も読みました。「海難1890」はトルコとの合作で、日本とトルコとの長年にわたる友好関係をテーマにした映画です。1890年にトルコ軍艦のエルトゥール号が座礁した時に日本人が救援したことは、トルコの学校の教科書にも載っていることから、トルコは非常に親日的だそうです。イラン・イラク戦争が起きた時に、日本からは救援のための航空機が飛びませんでした。トルコの人々が退去するための飛行機に日本人を乗せるべきだとして席を譲ったということも描かれています。日本とトルコの友好90周年を記念して作られた映画で、素晴らしい映画だと思いますので、機会があればぜひご覧いただきたいと思います。今年になって最新作の「スターウォーズ」が話題になっていますが、私はこのシリーズは1作も観ていません。

新開誠さんはアニメーション作家で、繊細なタッチで描かれた素敵な物語の「言の葉の庭」というアニメーション映画を2013年5月31日に公開しました。今年は3年ぶりに「君の名は。」というアニメーション映画が8月から全国公開されますので、非常に楽しみにしています。新開誠さんはアニメーション作家ですが、小説家としても評価を得ており、アニメーション映画の「言の葉の庭」から、「小説 言の葉の庭」として2014年4月に単行本、今年2月に文庫本を出されました。高校生と高校教師の恋愛物語で、淡々としたストーリーの中に純粹な想いが詰められています。物語のもう

ひとつの下敷きとして万葉集が書かれており、繊細な意味を張り巡らせる役割を果たしています。印象的な歌があり、女性の「雷神(なるかみ)の少(しま)し響(とよ)みて さし曇り 雨も振らぬ(ん)か 君を留めむ(ん)」に対し、男性の返歌は「雷神の少し響もし 降らずとも 我は留まらむ 妹し留めば」です。「雷が少し鳴って曇ってきたので、雨が降ってきたらあなたを引き止めることができるかな」という意味の女性の歌に対して、「雷が少しも響かなくて雨が降らなくても僕は留まりますよ、君が引き止めてくれれば」という歌を返しています。アニメーションでは、新宿御苑を舞台にして、雨の日に高校生の少年と先生が出会うという物語で、そこで使われた万葉集の歌をベースに淡々と綴られています。新作の「君の名は。」のキャッチフレーズは「まだ会ったことのない君を探している」とされ、少女と少年の奇跡の物語となっています。作画は「もののけ姫」などを描かれた安藤さんだそうです。日本のアニメーション作家は宮崎駿さんが有名ですが、技術や画像のきれいさから、私は新開誠さんの方が好きです。

今年になってどれくらいの本を読んだのかと思ひましてタイトルを書き出してみました。小さい頃から読書が趣味で、学生の頃は年間200~300冊ほど読みました。毎年1回は古本屋さんにも本を売りに行くのですが、去年は89冊で久しぶりに100冊いきませんでしたので、今年は100冊は読もうと思っております。私は月1、2回は本屋さんに行き、目に付いた本を5、6冊まとめ買いをします。読む時間は移動中が多く、車を使わずに電車かバスを使っています。仕事の空き時間やトイレや寝る前などに読んでおり、それぞれの場所に置いていますので、同時に3冊を読みます。選び方はランダムで、本屋さんで目に付いた本とか、なんとなく面白そうとか、装丁が面白そうな本などを選んで読んで

います。ビジネス書や経済書はあまり読みませんが、今年読んだビジネス書といえる本は、瀧森古都さんの「日本でいちばん心温まるホテルであった奇跡の物語」で、NHKBSのテレビドラマにもなり、映画化もされました。「悲しみの底で猫が教えてくれた 大切なこと」は4編の短編で、生きていくことや働くことについて感動的に書かれています。今年読んだ本の中で映画化されたのは、警察ものをよく書かれる横山秀夫さんの「64 ロクヨン」で、5月7日から封切られます。吉田修一さんの推理小説「怒り」も9月17日に公開予定で、話題作として取り上げられています。

出張も非常に多いので、その移動中や旅行の時にも本を読んでいます。会社の本棚に置いて、社員がいつでも読めるようにしております。以前にゲスト卓話で朗読の話をされた渡辺奈美さんに、昨年社員「女性のための魅力アップセミナー」を月1回やってもらっており、今日も行きます。毎回の勉強会の中で、朗読の時間を設けてもらっています。よく社員に「自己啓発のために安くて手っ取り早いのは本を読んだり映画を観ることであり、外部から刺激を受けて自分自身を高めていかなくてはいけない。そのためには読書をしたり映画や絵画を観るべきだ」と言っています。今年は100冊を読んで、新しい知識を得たり、感動するものに出会いたいと思っております。

◎ロータリー財団寄付者

小口憲太郎 / 高橋功 / 味戸誠一郎
宮崎登志行

◎米山記念奨学会寄付者

小口憲太郎 / 蔭山寿一 / 味戸誠一郎
高橋功 / 白岩邦俊 / 宮崎登志行
宮澤キヨ子

◎ポリオ寄付者

小口憲太郎 / 蔭山寿一 / 宮崎登志行
宮澤キヨ子



閉会点鐘